

事例 9

入浴カラン延長レバーの製作

1 相談内容

施設の男性職員から、共同浴室改装による入浴カランについてのご相談がありました。これまでカランは蛇口式でしたが、新しいものは筒状で、ひねって回す動作によって水やお湯が出るタイプだそうです。入所している方には手の不自由な方もおられ、このタイプでは操作が難しいので、レバー式にして操作しやすくしてほしいとの要望がありました。

そこで、後付けして固定でき、カランを回しやすくするレバーを作ることにしました。

2 利用者プロフィール

障害者支援施設であり、施設入所支援事業(定員 60 名)を行っていて様々な障害のある方がおられます。

3 対応

男性職員から、まずは 1 個作ってほしいと依頼されましたが、使い勝手が良かったとのことで、あと 4 個作ってほしいし、入所者にわかりやすくするため、すべて違う色で作ってほしいと追加依頼があり、合計 5 個、5 色で製作しました。またレバーは手全体での操作だけではなく、指をかけて操作もできるように手前に直径 20mm の穴を開けました。



5 色のレバー



入浴カランにレバーを取り付けた様子

4 結果

プラザで作ってもらったレバーは入所者に好評で、入浴カランが操作しやすくなったとの感想をいただきました。

5 予算

1 個 400 円程度